

# 愛媛県西条地区工業用水道事業の紹介

## ○事業の主旨

西条地区工業用水道事業は、西条市及びその周辺工業地帯に立地する企業の生産活動を支えるため、加茂川水系黒瀬ダムを水源に工業用水の給水を行っています。

昭和40年に「加茂川総合開発事業」の一環として給水量日量229,000 m<sup>3</sup>で計画され、国庫補助事業として建設を進め、工業用水専用施設については、ダム完成後の昭和48年度から建設を開始しました。

## ○事業の経緯

西条地区工業用水道事業は、新居浜から西条、壬生川に至る臨海部を重化学工業地帯として新規に開発すべき主要地域として、昭和39年1月に指定を受けた「東予新産業都市建設基本計画」において位置付けられたことから、「加茂川総合開発事業」が策定され、その一環として、当該地域に供給する工業用水を確保する目的で計画されました。

しかし、昭和47年度に黒瀬ダムが完成した後、オイルショック等による産業構造の変化もあり、昭和59年4月から西条地区、平成9年4月から新居浜地区、同年6月から壬生川地区へ給水を開始しました。

## ○施設の概要

加茂川の上流にある黒瀬ダムに貯留した表流水を西条市長瀬に設置した取水堰から取水し、導水管を経て、西条市中野に設置した浄水場へ導水します。この浄水場で、沈殿処理したのち、延長約35kmの配水管により、西条市及び新居浜市の工業地帯に工業用水を供給しています。なお、水源から末端ユーザーまで、ポンプ等を利用しない、高低差を利用した自然流下によって給水を行っています。

## ○事業の特徴

黒瀬ダムは、治水、工業用水道、発電事業の共同施設となっています。

また、西条地区工業用水道事業は、計画給水量が日量229,000m<sup>3</sup>として計画されましたが、懸命の企業誘致や売水活動にもかかわらず、給水開始後20余年経っても、約6万m<sup>3</sup>しか契約できておらず、多くの未利用水を抱えている状況となっています。

## ○愛媛県公営企業管理局のホームページアドレス

<http://www.pref.ehime.jp/140koueikigyou/010kigyousoumu/00007656060225/index.htm>

## ○ユーザーの概要

(H20. 12. 1現在)

給水先業種	契約先	契約給水量 (m <sup>3</sup> /日)
食品製造業	2	110
飲料・たばこ・飼料製造業	1	7,000
繊維工業	3	1,620
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	500
化学工業	5	12,510
プラスチック製品製造業	2	15
窯業・土石製品製造業	3	110
鉄鋼業	3	5,340
非鉄金属製造業	3	13,400
金属製品製造業	2	200
一般機械器具製造業	4	1,610
電子部品・デバイス製造業	2	10,880
その他	12	7,475
計	43	60,770

